

# 九九の表 ①

(教科書 59 ～ 62 ページ)

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| 2 年 | 名   |  |
|     | 組 前 |  |



九九の表を見て、答えましょう。

| 九九の表   |   |      |    |    |    |    |    |    |    |    |
|--------|---|------|----|----|----|----|----|----|----|----|
|        |   | かける数 |    |    |    |    |    |    |    |    |
|        |   | 1    | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| かけられる数 | 1 | 1    | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
|        | 2 | 2    | 4  | 6  | 8  | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 |
|        | 3 | 3    | 6  | 9  | 12 | 15 | 18 | 21 | 24 | 27 |
|        | 4 | 4    | 8  | 12 | 16 | 20 | 24 | 28 | 32 | 36 |
|        | 5 | 5    | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 | 40 | 45 |
|        | 6 | 6    | 12 | 18 | 24 | 30 | 36 | 42 | 48 | 54 |
|        | 7 | 7    | 14 | 21 | 28 | 35 | 42 | 49 | 56 | 63 |
|        | 8 | 8    | 16 | 24 | 32 | 40 | 48 | 56 | 64 | 72 |
|        | 9 | 9    | 18 | 27 | 36 | 45 | 54 | 63 | 72 | 81 |

- ① かけ算では、かける数が 1 ふえると、  
答えはかけられる数だけふえます。

|        |      |    |
|--------|------|----|
| かけられる数 | かける数 | 答え |
| 5      | 3    | 15 |
| 5      | 4    | 20 |

↑ ふえる      ↓ ふえる

- ②  $3 \times 7$  と答えが同じになる九九を見つけましょう。

$7 \times 3$

かけられる数とかける数を  
入れかえてかけても、  
答えは同じになるね。



- ③ 答えが 36 になる九九をぜんぶ書きましょう。

$4 \times 9$ 、 $6 \times 6$ 、 $9 \times 4$

## 九九の表 ②

(教科書 64 ～ 65 ページ)

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| 2 年 | 名   |  |
|     | 組 前 |  |



くく ひょう ひろ  
九九の表を広げましょう。

- ①  $5 \times 10$ 、 $5 \times 11$ 、 $5 \times 12$  の<sup>こた</sup>答えをもとめましょう。

$$5 \times 10 = \boxed{50}$$

$$5 \times 11 = \boxed{55}$$

$$5 \times 12 = \boxed{60}$$

$5 \times 10$  は、  
5 の  $\boxed{10}$  こ分<sup>ぶん</sup>だから…。



- ②  $10 \times 5$  の<sup>こた</sup>答えをもとめましょう。

$$10 \times 5 = \boxed{50}$$

$10 \times 5$  は、10 が  
 $\boxed{5}$  こ分<sup>ぶん</sup>…。

$$10 \times 5 = \boxed{5} \times 10$$



- ③ 九九の表を12まで  
<sup>ひろ</sup>広げます。

かけ算<sup>ざん</sup>の表<sup>ひょう</sup>の  
あいているところに  
あてはまる<sup>かず</sup>数を  
<sup>か</sup>書きましょう。

### かけ算の表

|    | かける数 |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |     |
|----|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|-----|
|    | 1    | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9   | 10 | 11 | 12  |
| 1  | 1    | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9   | 10 | 11 | 12  |
| 2  | 2    | 4  | 6  | 8  | 10 | 12 | 14 | 16 | 18  | 20 | 22 | 24  |
| 3  | 3    | 6  | 9  | 12 | 15 | 18 | 21 | 24 | 27  | 30 | 33 | 36  |
| 4  | 4    | 8  | 12 | 16 | 20 | 24 | 28 | 32 | 36  | 40 | 44 | 48  |
| 5  | 5    | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 | 40 | 45  | 50 | 55 | 60  |
| 6  | 6    | 12 | 18 | 24 | 30 | 36 | 42 | 48 | 54  | 60 | 66 | 72  |
| 7  | 7    | 14 | 21 | 28 | 35 | 42 | 49 | 56 | 63  | 70 | 77 | 84  |
| 8  | 8    | 16 | 24 | 32 | 40 | 48 | 56 | 64 | 72  | 80 | 88 | 96  |
| 9  | 9    | 18 | 27 | 36 | 45 | 54 | 63 | 72 | 81  | 90 | 99 | 108 |
| 10 | 10   | 20 | 30 | 40 | 50 | 60 | 70 | 80 | 90  |    |    |     |
| 11 | 11   | 22 | 33 | 44 | 55 | 66 | 77 | 88 | 99  |    |    |     |
| 12 | 12   | 24 | 36 | 48 | 60 | 72 | 84 | 96 | 108 |    |    |     |

# はこの形

(教科書 67 ～ 70 ページ)

2 年

名  
組 前

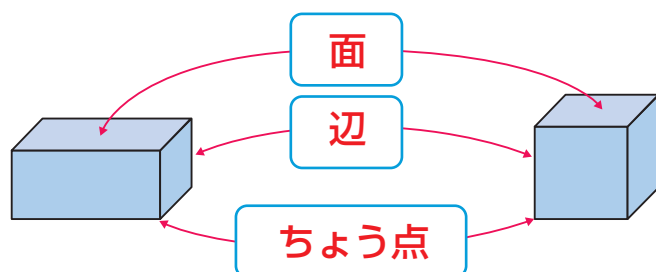


にあてはまることばや数を書きましょう。

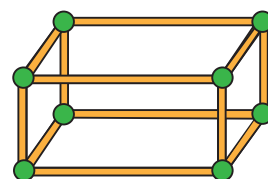
① はこの形のたいらなところを、**面** といいます。

② 面と面の間の直線を、**辺** といいます。

③ 3 つの辺があつまったところを、**ちょう点** といいます。



ねん土玉がちょう点で、  
ひごが辺にあたるね。

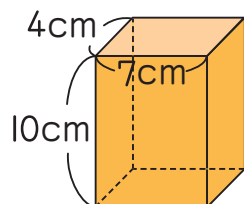


④ はこの形の面の数は **6**、辺の数は **12**、ちょう点の数は **8** です。



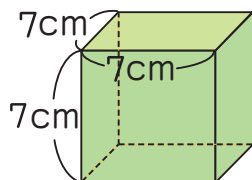
した **下** はこの形を、くわしくしらべましょう。

①



- ・ たて 4cm、よこ 7cm の長方形の面の数 **2**
- ・ たて 10cm、よこ 7cm の長方形の面の数 **2**
- ・ たて 10cm、よこ 4cm の長方形の面の数 **2**
- ・ ながさが 7cm の辺の数 **4**

②



- ・ 1 辺が 7cm の正方形の面の数 **6**
- ・ ちょう点の数 **8**

# 1000 より大きい数 ①

(教科書 73 ～ 76 ページ)

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| 2 年 | 名   |  |
|     | 組 前 |  |

## ◆ 1000 より大きい数のあらわし方

- ① 1000 を 2 こと、100 を 3 こと、10 を 8 こと、1 を 6 こあわせた数は **2 3 8 6** です。



に せん さんびやく はちじゅう ろく  
あわせた数は二千三百八十六だよ。

| 千の位 | 百の位 | 十の位      | 一の位      |
|-----|-----|----------|----------|
| ●   | ●●  | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● |
| 2   | 3   | 8        | 6        |

- ② 1000 を 4 こと、10 を 5 こと、1 を 3 こあわせた数は **4 0 5 3** です。

ひゃく くらい すうじ  
百の位の数字は  
0 だね。



| 千の位  | 百の位 | 十の位      | 一の位  |
|------|-----|----------|------|
| ●●●● |     | ●●●●●●●● | ●●●● |
| 4    | 0   | 5        | 3    |

- ③ 8329 の千の位の数字は **8** です。

- ④ 9342 は、1000 を **9** こと、100 を **3** こと、10 を **4** こと、1 を **2** こあわせた数です。

- ⑤  にあてはまる > か < のしるしを書きましょう。

3485 **>** 3458

7770 **>** 7077

- ⑥ 100 を 29 こあつめた数は **2900** です。



100 が 10 こで  
1000 だから…。

- ⑦ 4700 は 100 を **47** こあつめた数です。  
また、10 を **470** こあつめた数です。



10 が 10 こで 100、  
100 が 10 こで 1000

10 のまとまりができると  
位が 1 つ上がるね。



## 1000 より大きい数 ②

(教科書 77～79 ページ)

2 年

名

組 前

### ◆一万

- ① 1000 を 10 こあつめた数は **10000** です。

10 が 10 こで **100**、100 が 10 こで **1000**、  
1000 が 10 こあつまると 10000 だね。

10 のまとまりが  
できると、位が 1 つ  
あ  
上がるね。

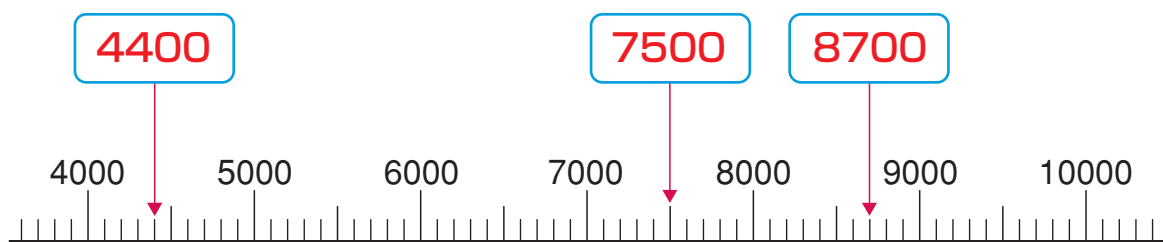
- ② 10000 より 1 小さい数は **9999** です。

- ③ 10000 は 9000 より **1000** 大きい数です。

- ④ 9700 より 300 大きい数は **10000** です。

- ⑤ 下の数の線のいちばん小さい 1 めもりの大きさは **100** です。

また、数の線の  にあてはまる数を書きましょう。



### ◆何百の計算

800 + 500 の計算のしかたを考えましょう。

$$800 + 500 = \text{ } \mathbf{1300}$$

100 のまとまりで考えると、  
**8** + **5** だから…。

1300 - 900 の計算のしかたを考えましょう。

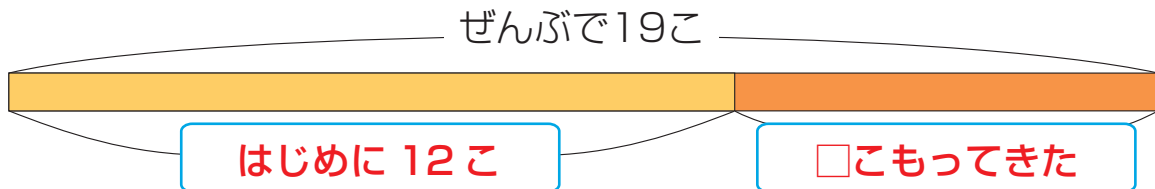
$$1300 - 900 = \text{ } \mathbf{400}$$

100 のまとまりで考えると、  
**13** - **9** だから…。



### ◆ふえた数はいくつ

はじめにケーキが 12 こありました。  
あとから何こかもってきて、ぜんぶで 19 こになりました。  
もってきたケーキは何こでしょうか。



どんな数やことばを図にあてはめれば  
もってきたケーキの数がわかるかな。

しき  
式

$$19 - 12 = 7$$

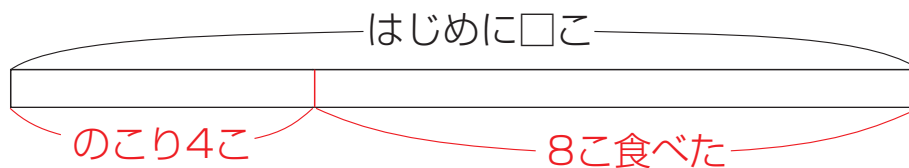
こた  
答え

7 こ



### ◆はじめの数はいくつ

おもちが何こかありました。8 こ食べたら、のこりは 4 こになりました。  
はじめにおもちは何こあったでしょうか。



どんな図をかけば  
はじめの数がわかるかな。



しき  
式

$$8 + 4 = 12$$

こた  
答え

12 こ

# 1 を分けて ①

(教科書 93 ～ 96 ページ)

2 年

名

組 前



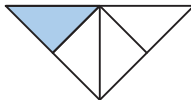
いろ おお  
色をぬったところの大きさをしらべましょう。

① 色をぬったところが、もとの大きさの  $\frac{1}{2}$  になっている図はどれでしょうか。

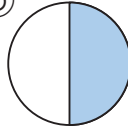
あ



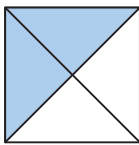
い



う



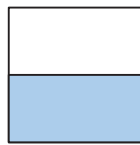
え



お



か



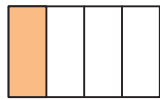
$\frac{1}{2}$  は、もとの大きさを 2 等分した 1 つ分の大きさだよ。



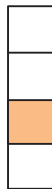
$\frac{1}{2}$  の大きさを 2 倍するともとの大きさになるね。

② 色をぬったところが、もとの大きさの  $\frac{1}{4}$  になっている図はどれでしょうか。

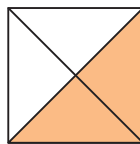
き



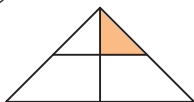
く



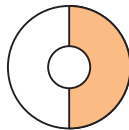
け



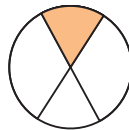
こ



さ



し



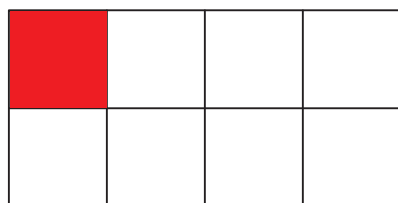
1 つのものを 4 等分した 1 つ分を、もとの大きさの  $\frac{1}{4}$  というね。



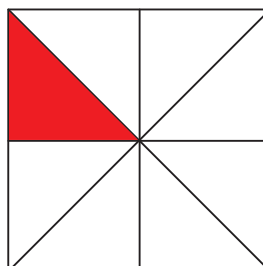
き、く

③ 下の図の  $\frac{1}{8}$  の大きさに色をぬりましょう。

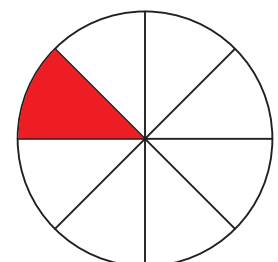
す



せ



そ



# 1 を分けて ②

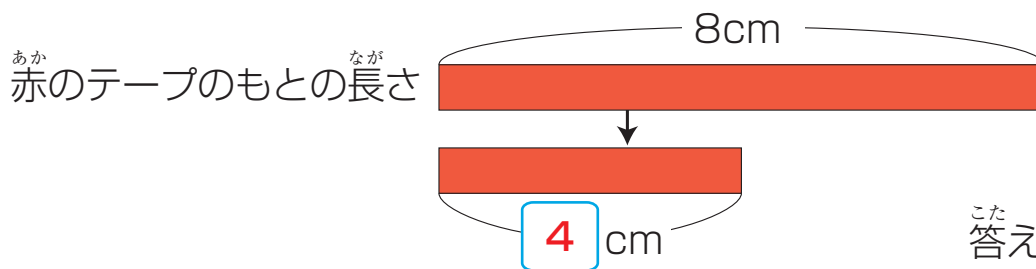
(教科書 97 ～ 98 ページ)

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| 2 年 | 名   |  |
|     | 組 前 |  |



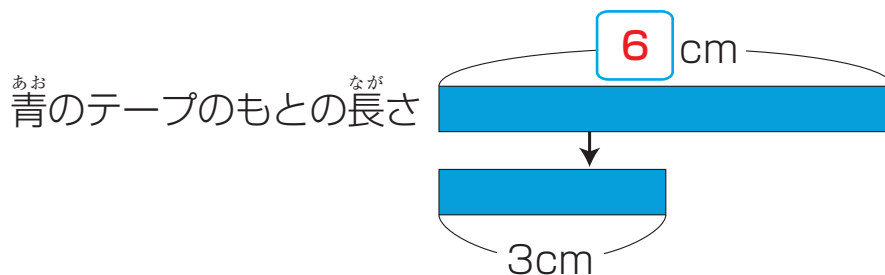
赤のテープと青のテープを切って、もとの長さの  $\frac{1}{2}$  にしました。

- ① 赤のテープは、もとの長さが 8cm でした。  
このテープの  $\frac{1}{2}$  の長さは何 cm でしょうか。



答え 4 cm

- ②  $\frac{1}{2}$  にした青のテープの長さは 3cm でした。  
このテープのもとの長さは何 cm だったでしょうか。



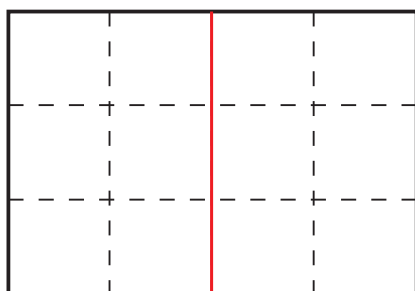
答え 6 cm



チョコレートをもとに友達と分けます。

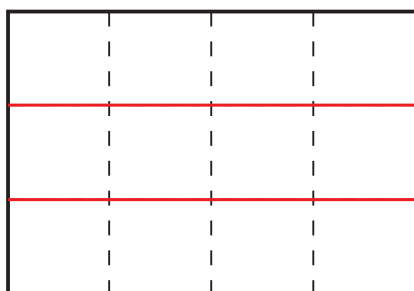
1 人分が同じになるように分けるには、どんな分け方があるでしょうか。  
線をかき入れましょう。

2 人に分ける



$\frac{1}{2}$

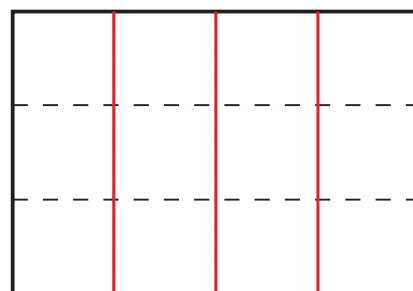
3 人に分ける



1

3

4 人に分ける



1

4